

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8160
<http://www.suita-minsyou.com>
main@suita-minsyou.com



かがやけ憲法！平和といのちと人権を

おおさか総がかり集会

11月3日に大阪総がかり行動実行委員会が主催する「かがやけ憲法！平和といのちと人権を おおさか総がかり集会」が扇町公園で開催され3千人が参加。吹田民商からも役員・事務局が参加しました。開会前には川口真由美さんとおもちや楽団のみなさんがライブで会場を盛り上げました。集会企画では岡野八代さん(同志社大学大学院教授)のスペシャルトークと若者男女のトークセッションで平和憲法を守り活かしていきたい思いを共有できる集会となりました。また沖縄の高良鉄美参議院議員の連帯メッセージの代読、立憲民主党・日本共産党・社民党・れいわ新選組から連帯の挨拶があり、登壇者全員と会場が「とめよう大軍拡！！」「いかそう憲法！！」のポテッカードを掲げてコールを交わしました。集会終了後に中崎町コースと西梅田コースにわかれて、久しぶりとなるパレードも行われました。



物価高騰対策・消費税減税と

インボイス制度中止を求める大集会

11月6日(日)に東京・芝公園で全国中小業者団体連絡会(全中連)が主催する物価高騰対策・消費税減税とインボイス制度中止を求める大集会が開催され全国から900名が参加、大商連からは37民商53名、吹田民商からは塚本会長と岡崎副会長が代表として参加しました。集会では全中連代表幹事の太田全商連会長が主催者挨拶。団体・個人からの発言では建設業団体の役員やアマーターの方から発言がありました。政治家からの連帯の挨拶。集会後は「インボイスを中止せよ」「消費税は減税を」とシブプレヒコールを上げながらデモ行進を行いました。



お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともいっ！

伝言板

建設業・製造業対象 インボイス制度学習交流会

11月16日(水) 19時00分〜 吹田民商会館
制度の概要、免税業者のための消費税申告の仕組みなどを解説した後で、参加者全員から感想や疑問を出し合い、対策を話し合います。

予定納税額(令和4年分第2期)の減額申請

廃業、休業又は業況不振などの理由により、10月31日の現況による令和4年分の「申告納税見積額(年間所得や所得控除などを見積もって計算した税額)」が、税務署から通知されている「予定納税基準額」よりも少なくなると見込まれる場合等は、予定納税の減額申請をすることが出来ます。第2期分の予定納税の減額申請をする場合は、11月15日までに「予定納税額の減額申請書」に必要事項を記載したうえで、税務署に提出する必要があります。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品等の価格高騰対策として特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税均等割非課税もしくはそれに準ずる世帯)に対する市町村から給付金制度です。給付には申請が必要です。

給付額 1世帯当たり5万円

対象世帯1 住民税均等割非課税世帯 9月30日時点で世帯全員が令和4年度分の住民税均等割が非課税

申請手続き 吹田市では11月11日から対象世帯に発送される確認書に必要事項の記入し、添付書類をつけて返送。

対象世帯2 家計急変世帯 予期せず本年1月以降家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が課されている世帯員全員のそれぞれの1年間の収入(見込)額が、「住民税均等割非課税相当水準以下」(別表)となった世帯

申請手続き 吹田市では11月上旬予定に準備が整い次第、申請方法及び申請書類が市ホームページ等で案内。

申請期限 住民税非課税世帯・家計急変世帯ともに2023年1月31日(郵送消印有効)

大阪府による

9歳以下の子どもを対象に

新型コロナ検査キット無料配布

対象の子どもが新型コロナと思われる症状が発症した際に自主的に検査できるよう備蓄としての配布です。

配布対象 大阪府内に在住する9歳までの方がいる家庭

申込期間 個人申込 11月30日(水)

配送日数 申込後、2〜3日程度で配送

※申込みが集中すると遅れる場合があります。



申込方法 個人または施設がWEBで申込